

## 「学校栄養職員・大学生等を対象とした農業体験と意見交換会」開催概要 ～食の大切さを農業とともに考えよう！～

日 時：平成24年8月21日（火）10:30～15:30  
場 所：岡山大学農学部附属山陽圏フィールド科学センター  
参加者：18名  
（学校栄養職員等7名、大学生11名）



### 概 要

#### 開会

○ 岡山大学農学部附属山陽圏フィールド科学センター センター長 齋藤邦行 氏 挨拶

#### 【講義と農業体験】

■ 講演：「モモとブドウにおける栽培の基礎」 10:40～11:00

講師：岡山大学農学部附属山陽圏フィールド科学センター  
福田文夫助教

■ 農業体験：ブドウの枝管理と収穫・調整 11:00～12:10

- ・ キウイ、モモ、ブドウの管理・調整の説明
- ・ デラウェアの収穫



#### □ 昼食・休憩

- ・ 食育バランス弁当（くらしき作陽大学栄養学科の学生と食育ネットワーク会員の（株）マルイが共同開発）

○ 中国四国農政局消費・安全部 石場 裕部長 挨拶

■ 講演：「秋冬野菜の植え付けと害虫防除」 13:30～14:20

講師：岡山大学農学部附属山陽圏フィールド科学センター  
吉田裕一教授

■ 農業体験：秋野菜の種まき 14:20～14:45

- ・ 秋野菜（ニンジン）の種まき



#### 【意見交換会】

■ テーマ：「食の大切さを農業とともに考えよう！」 14:45～15:30

司会：中国四国農政局消費・安全部業務課 内田邦彦課長

#### 《主な意見》

- ・ 食の大切さを伝えていくためには、自分が食についての知識を深めるとともに体験を通して大変さや感謝の心を伝えたい。
- ・ 「身土不二」という言葉を児童や生徒に伝えていきたいと思った。
- ・ ぶどうのつるが伸びてくるのが早いので、毎日大変な作業をしているのだと感じた。
- ・ にんじんが嫌いな子に栽培の難しさを伝えて、感謝の心をもって食べてもらえるように教える。
- ・ 食材の貴重な理由を子ども達に伝えていかなければならないと思った。